



平成25年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ステップ

コード番号 9795 URL <http://www.stepnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 龍井 郷二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 新井 規彰

TEL 0466-20-8000

四半期報告書提出予定日 平成25年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	2,205	9.6	585	3.2	589	2.4	363	20.3
24年9月期第1四半期	2,011	5.3	567	8.3	575	10.2	302	18.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	22.49	—
24年9月期第1四半期	20.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第1四半期	16,124	12,723	78.9	763.33
24年9月期	14,965	11,247	75.2	763.13

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 12,723百万円 24年9月期 11,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	10.00	—	12.00	22.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	16.00	—	11.00	27.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年9月期(予想) 第2四半期末の配当金16.00円には、記念配当5.00円を含みます。

3. 平成25年9月期の業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,332	8.7	1,045	5.3	1,059	5.0	635	9.6	38.10
通期	8,787	6.6	2,048	5.3	2,056	4.2	1,236	11.1	74.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則(第10条の5)に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期1Q	16,670,000 株	24年9月期	15,320,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

25年9月期1Q	1,633 株	24年9月期	581,633 株
----------	---------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期1Q	16,164,889 株	24年9月期1Q	14,738,367 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
5. 補足情報	7
(1) 生産実績及び受注実績	7
(2) 販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間は、学習塾の運営上では2学期の後半と冬期講習の時期にあたりますが、この間の当社の生徒数は順調に推移しています。小中学生部門、(現役)高校生部門を合わせた塾生総数の期中平均で、前年同四半期比7.4%増となりました。未だ東日本大震災の影響を感じさせる学年も一部に残っていますが、小中学生部門、(現役)高校生部門ともに全体としては震災前のペースを取り戻し、当初の予想にそった数字となっています。

このように当第1四半期累計期間での生徒人数は順調に推移していますが、今後については安易に楽観的な見通しをもつものではありません。基本的な流れとしての少子化は神奈川県でも継続して進行しており、それを背景に学習塾間の競合は緩やかになることだけではないのが現状です。更に神奈川県では、平成25年春より公立高校の入試制度が大きく変わります。脱“ゆとり教育”の流れの中で、前期試験＝「実質的な推薦入試」が廃止され、受験生全員が学力検査と面接を受ける新制度での入試が平成25年2月から実施されます。この新制度が今後、受験生やそのご家庭にどのように受け止められ、影響を広がっていくのか、十分には予想しがたい状況です。

目下、当社はこの新制度の下で、今まで以上の合格実績を実現すべく全力をあげている最中です。そして、その実績を背景に新制度の下でも、従来以上の生徒・保護者の信頼を勝ち得ていきたいと努めているところです。

当社が小中学生部門と同時に注力している(現役)高校生部門は、少子化と大学定員の拡充を背景として、大きな環境変化が進行中です。当社は、部活動や学校行事を含む多面的な高校生活の充実と、志望大学への現役での合格の両立という公立高校生の切実なニーズに正面から応えるべく、授業内容の充実と、柔軟なシステム作りに全力をあげています。

当事業年度中の新規開校は、小中学生部門では当社が注力している横浜北部地区と横須賀地区において3スクール、そして(現役)高校生部門では相模大野校の開校を予定しています。

なお、当事業年度中の平成24年10月26日、当社株式は東京証券取引所市場第一部銘柄の指定を受けました。

当第1四半期累計期間の売上高は2,205百万円(前年同四半期比9.6%増)、営業利益は585百万円(前年同四半期比3.2%増)、経常利益は589百万円(前年同四半期比2.4%増)、四半期純利益は363百万円(前年同四半期比20.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末比1,158百万円増の16,124百万円となりました。

流動資産は、公募増資による現預金の増加等により、前事業年度末比780百万円増の2,639百万円となりました。

固定資産は、スクール移転用地取得による土地の増加等により前事業年度末比377百万円増の13,484百万円となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比317百万円減の3,400百万円となりました。

流動負債は、賞与引当金の増加等はありませんでしたが、未払法人税等の減少などにより前事業年度末比47百万円減の1,980百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の減少等により前事業年度末比270百万円減の1,420百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、公募増資による資本金、資本剰余金の増加等により1,476百万円増の12,723百万円となりました。

自己資本比率は前事業年度末に比べ、3.7ポイントアップの78.9%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績につきましては、平成24年11月2日付け「平成24年9月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年10月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しています。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,545,012	2,215,276
売掛金	58,263	92,376
有価証券	55,243	61,656
たな卸資産	16,474	22,733
その他	185,119	249,792
貸倒引当金	△1,340	△2,124
流動資産合計	1,858,772	2,639,710
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,210,900	5,485,381
土地	6,928,751	7,225,665
その他（純額）	352,060	188,328
有形固定資産合計	12,491,712	12,899,375
無形固定資産	22,715	21,215
投資その他の資産		
敷金及び保証金	413,070	410,649
その他	179,428	153,162
投資その他の資産合計	592,499	563,812
固定資産合計	13,106,926	13,484,403
資産合計	14,965,699	16,124,114
負債の部		
流動負債		
短期借入金	897,698	864,192
リース債務	9,016	12,335
未払金	113,516	99,768
未払法人税等	463,984	254,531
賞与引当金	59,488	210,048
その他	483,528	539,282
流動負債合計	2,027,232	1,980,159
固定負債		
長期借入金	1,291,574	1,086,326
リース債務	30,463	42,307
役員退職慰労引当金	220,730	140,700
資産除去債務	137,385	140,542
その他	11,006	10,606
固定負債合計	1,691,159	1,420,481
負債合計	3,718,392	3,400,641

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329,050	1,778,330
資本剰余金	1,402,050	2,072,251
利益剰余金	8,696,086	8,882,803
自己株式	△165,591	△464
株主資本合計	11,261,594	12,732,920
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△14,287	△9,447
評価・換算差額等合計	△14,287	△9,447
純資産合計	11,247,307	12,723,472
負債純資産合計	14,965,699	16,124,114

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	2,011,617	2,205,380
売上原価	1,320,776	1,416,679
売上総利益	690,841	788,700
販売費及び一般管理費	123,526	203,133
営業利益	567,314	585,567
営業外収益		
受取利息	48	140
為替差益	—	6,187
受取家賃	23,082	21,424
その他	9,103	2,362
営業外収益合計	32,234	30,115
営業外費用		
支払利息	8,067	5,726
貸貸費用	11,971	11,551
株式交付費	—	8,567
その他	4,154	524
営業外費用合計	24,194	26,369
経常利益	575,355	589,312
特別損失		
固定資産除却損	1,595	—
減損損失	31,349	—
特別損失合計	32,944	—
税引前四半期純利益	542,410	589,312
法人税、住民税及び事業税	289,605	245,036
法人税等調整額	△49,345	△19,301
法人税等合計	240,260	225,734
四半期純利益	302,150	363,578

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、学習塾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、東証一部指定と同時に平成24年10月25日を払込期日とする一般募集による新株式発行及び自己株式の処分を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において、資本金が449,280千円、資本剰余金が670,201千円増加し、自己株式が165,126千円減少したことにより、当第1四半期会計期間末において資本金が1,778,330千円、資本剰余金が2,072,251千円、自己株式が464千円となっています。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績及び受注実績

当社は、生徒に対して授業を行うことを業務としていますので、生産及び受注実績は、該当事項はありません。

(2) 販売実績

当社は学習塾事業の単一セグメントであるため、開示対象となるセグメントはありませんが、当第1四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりです。

事業部門別	当第1四半期累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
小中学生部門	1,806,449	107.8
現役高校生部門	398,930	118.7
合 計	2,205,380	109.6